

研修名	<b>専門課程 GIS応用〔問題解決能力の向上〕 【集合】</b> (平成 25 年度～：平成 27 年度まで「GIS中級」、平成 28 年度「GIS中級〔業務への活用支援〕」)					
目的・重点事項	<p>行政事務の効率化・能率化のため、地理空間情報に関わる応用知識を修得して、行政事務上の課題について、GISを活用した解決方法を見出して、自ら実践できるように専門的手法を修得させることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 職場における地理空間情報に関する問題の分析・把握</p> <p>② GISソフトによる実習を通じて、地理空間情報の整備・集約、行政課題に応じた問題分析、公表用の地図表現等の実践的な業務に用いる具体的な手法の修得</p>					
対象者	<p>国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等又は団体の職員でGISを行政業務に応用するためのより実践的な知識及び技能を必要とする者で、次のいずれかに該当する者</p> <p>① GISの基礎的な操作ができる者</p> <p>② 国土交通大学校が実施したGIS系研修を修了した者</p> <p>③ ①又は②と同程度の能力を有すると認められる者</p>					
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	9	2	6	2	1	20
研修期間	32.5時間 5日間			令和5年 9月25日(月)～ 令和5年 9月29日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義 (<del>12.5</del>13.0)</p> <p>① GIS概論、学識者・自治体・有識者からみた地理空間情報</p> <p>② 地理院地図の利活用、地理空間情報の整備・利用技術等</p> <p>2. GIS実習 (<del>8.0</del>7.5)</p> <p>無償GISソフトウェア(QGIS)を使用して、地図データ(ベクタデータ)の幾何学的操作、処理及び計量、ラスターデータの解析、統計データと地図データの結合等</p> <p>3. 課題研究(9.0)</p> <p>講義・実習を通じて問題分析・解決方法の提案、総括質疑及び発表会</p> <p>4. その他(3.0)</p> <p>入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 32.5</p>					
前年度からの 主な変更点						
担 当	測量部 地理空間情報科 (TEL: 042-321-0957)					
備 考	テキスト代(予定) 15,000円					